

平成 27 年 6 月 30 日（火）
 津島市教育委員会社会教育課
 （落合、西脇）
 電話番号 0567-24-1111（内線 2281）

郷土、尾張津島天王祭を描く洋画家・真野広展を開催します

尾張津島天王祭車楽舟行事を前に、津島市出身の真野 広画伯が郷愁の思いで描いた天王祭宵祭・朝祭をはじめ、市収蔵品のうち 96 点と、個人所蔵されている作品 10 点の計 106 点を展示する作品展を開催します。

画伯縁の講師によるギャラリートークも開催いたします。

1 開催期間

平成 27 年 7 月 17 日（金）～23 日（木）

午前 10 時～午後 5 時

※ギャラリートーク 平成 27 年 7 月 18 日（土） 午後 2 時より

講 師：佐々木信平氏（二紀会常務理事、常葉学園大学名誉教授）

申し込み：不要

2 会 場

津島市文化会館大ホール

3 入場料

無料

4 主 催

津島市教育委員会

5 その他

毎日先着入場者 70 人に図録と記念絵葉書（天王祭宵祭、朝祭）を贈呈いたします。

プロフィール

真野広は、大正 8（1919）年津島に生まれ、津島で育ち、昭和 26（1951）年に活動拠点を東京に移してからは二紀会で活躍しました。

津島を離れても、故郷を想う気持ちを強く秘めつつ平成 22（2010）年に逝去。

山・鉾・屋台行事のユネスコ無形文化遺産登録候補である尾張津島天王祭車楽舟行事を、郷愁の思いで描いた「天王祭宵祭・朝祭」が、画伯の最後の作品となるなど、当市の誇るべき歴史や文化を芸術によって表現した方でもあります。